

プラン名称：Nishinari Satellite Campus構想 ～西成を“日本のディープな文化や伝統を学べる”キャンパスにする～

【本選出場】 パフォーマンス賞 受賞

チーム名	歌代ゼミ Team OSAKA	対象地域	大阪ステージ
大学名	明治大学	テーマ	訪日外国人向け「観光まちづくりプラン」 1～3から軸となるテーマを選択（複数可・必須） ☑1) 大阪の食 ☑2) スポーツ ☑3) エンターテインメント
リーダー名	庄司祐太郎		
指導教員名	歌代豊		
メンバー名	杉本彩 手塚友哉 富井知紗子 原健人		

現状分析



「西成区イメージアッププロモーション」計画の推進
インバウンド向けのパンフレットの作成

【現状の問題点】



現地調査でのアンケート結果から、バックパッカーが日本の文化、歴史に興味があることが判明

大阪への観光はほとんどされていない
①宿泊のみしか利用されていない
②文化・伝統を知れる場所であると認知されていない

具体的なプラン

大阪にある日本の文化や伝統に精通する方が講師、バックパッカーが生徒の

Culture Campus Menu

Lecture
・バックパッカーに対して日本のディープな文化や伝統を魅力的に感じてもらえるキッカケにする
・レクチャーを通してフィールドツアーの告知をする
・週5回夜(20:00～21:00)に1時間実施する
・内容は日本の文化や伝統に精通する方の専門分野にする

Field Tour
・日本のディープな文化や伝統を通して大阪を魅せていくツアーを展開する
・半日や1日参加のプログラムを用意する
・ツアーによって価格は異なる
・週6回、1日3ツアーを実施する

定員：10人 開催：週5回 料金：500円 20:00～21:00

料金：16,200円 定員：20人

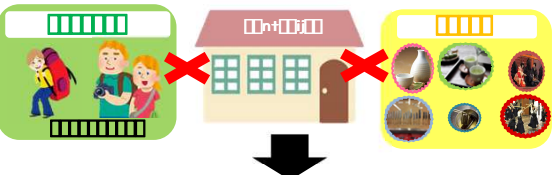
○場所：ゲストハウスの共同スペース
○例：エリック・シュバリエさん
伝統的な和包丁やハサミを制作している佐助の弟子であるエリックさんとお話をしながら、包丁の文化・伝統について学んでもらう。

～タイムスケジュール～
13:00 集合—動物公園駅前の道路沿い(43号線)
13:45～14:30 大仙古墳
15:00～15:00 佐助
15:45～17:15 笠原刃物株式会社
18:00～19:30 弥助
20:00 解散—動物公園駅前の道路沿い(43号線)

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
エリックさん (刃物)	ダイアナさん (落語)	スーンさん (茶人)	ベネットさん (剣)	ピヨさん (包丁)
●ホテル中央グループ	●ホテルパークイン	●ホテルみかど	●ホテル福助	●ホテル東洋

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
午前コース：武道ツアー	午前コース：ファストフード	午前コース：ファストフード	午前コース：武道ツアー	午前コース：武道ツアー	午前コース：ファストフード
午後コース：だしツアー	午後コース：落語ツアー	午後コース：文楽ツアー	午後コース：だしツアー	午後コース：落語ツアー	午後コース：文楽ツアー
1日コース：侍ツアー	1日コース：茶ツアー	1日コース：侍ツアー	1日コース：侍ツアー	1日コース：茶ツアー	1日コース：茶ツアー

コンセプトと全体像



コンセプト
西成を“日本のディープな文化や伝統を学べる”キャンパスにする

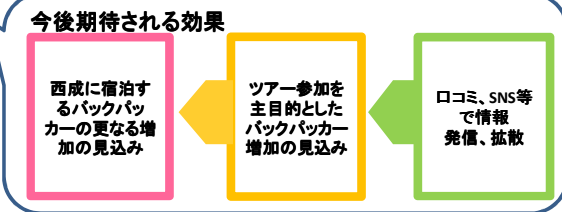
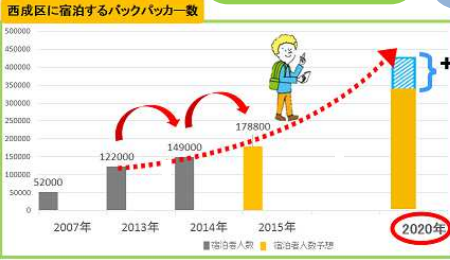
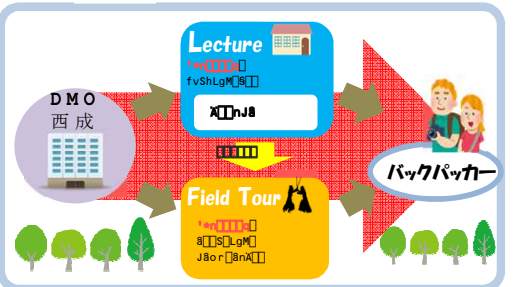
効果

- 行政**
 - 西成のイメージアップ、地域活性化
 - バックパッカーの聖地というブランドの確立
 - 西成の認知度向上
- 西成のゲストハウス(OIG)**
 - プロモーションになる
 - 言語の問題を解決し、平日や閑散期を埋めることができる
- バックパッカー**
 - 安くアクセスのよいゲストハウスに宿泊できる
 - 確実に日本の伝統や文化を学べる質の高い旅行ができる
- 各企業**
 - 守り続けてきた伝統・文化を外国人の人々に知ってもらえる
 - 新規顧客の獲得
- 観光資源**
 - 今まで泊まりにだけ大阪に来ていた人達が大阪にある日本の伝統・文化を発掘、プロモーションしてくれる

構想名：Nishinari Satellite Campus構想

ターゲット：西成に宿泊するバックパッカー
我々の立場：DMO西成として構想を実現させる

西成をキャンパスとし、レクチャーとツアーを通してバックパッカーに大阪にある日本の伝統文化を伝える。



ゲストハウスでレクチャーやフィールドツアーを実施することにより、『安さ・アクセス』『文化・伝統を知る』というバックパッカーのニーズと大阪の豊富なシーズをマッチングさせ、大阪の「ディープな文化・伝統」を認知させるとともに学んでもらう。そして、西成を「ディープな文化・伝統」を学べるキャンパスにする。これらを達成することで年々観光客を増やしていき、結果的に大阪の地域活性化に繋がる。